



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 日本コークス工業株式会社
 コード番号 3315 URL <http://www.n-coke.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿毛 和哉

問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 山下 伸一

TEL 03-5560-1311

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	27,237	47.2	438		461		1,375	
29年3月期第1四半期	18,505	15.0	176		357		346	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,061百万円 (%) 29年3月期第1四半期 357百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	4.56	
29年3月期第1四半期	1.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	119,675	44,222	37.0
29年3月期	115,758	43,764	37.8

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 44,222百万円 29年3月期 43,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		2.00	2.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,500	40.5	800	10.7	1,500	830.3	1,900	196.3	6.30
通期	108,500	21.8	2,800	5.8	3,100	149.3	2,200	15.3	7.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	302,349,449 株	29年3月期	302,349,449 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	631,168 株	29年3月期	630,598 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	301,718,420 株	29年3月期1Q	301,719,500 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、先行きについては、中国などの海外経済の不確実性や、為替の変動影響に留意する必要があるなど、依然として見通せない状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの業績は、主力のコークス事業において、前年同期に比べコークス販売価格が上昇したことなどにより、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比87億3千2百万円増加の272億3千7百万円となりました。利益面では、燃料販売事業での利幅増加や、化工機事業における利益率の改善などにより、連結営業損益は、4億3千8百万円の利益（前年同期は1億7千6百万円の損失）、連結経常損益は、4億6千1百万円の利益（前年同期は3億5千7百万円の損失）となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純損益は、前述の理由のほか、投資有価証券売却益10億8千9百万円を計上したことなどにより、13億7千5百万円の純利益（前年同期は3億4千6百万円の純損失）となりました。

(セグメントの概況)

コークス事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比78億3千6百万円増加の185億8千4百万円、営業損益は、コークス販売価格の上昇があったものの、前年度における原料炭価格上昇に伴う売上原価の増加などにより、8千2百万円の損失（前年同期は3億5千9百万円の営業損失）となりました。

燃料販売事業につきましては、売上高は、前年同期比2億6千9百万円増加の51億5千3百万円、営業利益は、前年同期比1億円増加の4億2千9百万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は、前年同期比5億2千9百万円増加の24億9千5百万円、営業利益は、前年同期比1億9千8百万円増加の3億1千9百万円となりました。

その他につきましては、売上高は、前年同期比9千6百万円増加の10億4百万円、営業利益は、前年同期比8千2百万円増加の1億1千6百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1,196億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億1千7百万円増加となりました。増減の主なものは、機械装置及び運搬具の増加22億4千1百万円、現金及び預金の増加16億6百万円、受取手形及び売掛金の増加10億9千万円、原材料及び貯蔵品の減少8億9千4百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、754億5千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億5千9百万円増加となりました。増減の主なものは、流動負債「その他」の増加37億4千8百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ、4億5千7百万円増加の442億2千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想値は、前回（平成29年5月12日）公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,517	6,124
受取手形及び売掛金	10,120	11,211
商品及び製品	9,684	9,044
仕掛品	897	1,135
原材料及び貯蔵品	11,652	10,758
その他	2,487	3,297
貸倒引当金	△18	△5
流動資産合計	39,342	41,566
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	81,885	85,535
減価償却累計額	△55,745	△57,154
機械装置及び運搬具(純額)	26,140	28,381
土地	35,922	35,866
その他	22,326	22,246
減価償却累計額	△14,687	△14,861
その他(純額)	7,639	7,384
有形固定資産合計	69,703	71,633
無形固定資産		
その他	532	520
無形固定資産合計	532	520
投資その他の資産		
その他	6,189	5,965
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	6,179	5,956
固定資産合計	76,415	78,109
資産合計	115,758	119,675

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,788	16,001
短期借入金	9,932	11,244
1年内償還予定の社債	14	14
未払法人税等	628	179
賞与引当金	666	352
関係会社整理損失引当金	387	387
受注損失引当金	76	119
事業整理損失引当金	45	45
その他	5,312	9,061
流動負債合計	33,851	37,407
固定負債		
社債	30	30
長期借入金	29,914	29,887
退職給付に係る負債	3,716	3,643
役員退職慰労引当金	58	53
環境対策引当金	3,196	3,196
事業整理損失引当金	99	95
その他	1,125	1,138
固定負債合計	38,141	38,045
負債合計	71,993	75,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	34,185	34,958
自己株式	△107	△107
株主資本合計	42,828	43,601
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,085	770
繰延ヘッジ損益	△85	△85
為替換算調整勘定	167	160
退職給付に係る調整累計額	△230	△223
その他の包括利益累計額合計	936	621
純資産合計	43,764	44,222
負債純資産合計	115,758	119,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	18,505	27,237
売上原価	17,392	25,489
売上総利益	1,112	1,748
販売費及び一般管理費	1,289	1,309
営業利益又は営業損失(△)	△176	438
営業外収益		
為替差益	6	150
その他	49	143
営業外収益合計	56	293
営業外費用		
支払利息	123	120
環境対策引当金繰入額	46	61
その他	66	89
営業外費用合計	236	270
経常利益又は経常損失(△)	△357	461
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,089
その他	42	81
特別利益合計	42	1,170
特別損失		
固定資産除却損	160	177
その他	45	—
特別損失合計	205	177
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△520	1,455
法人税、住民税及び事業税	34	115
法人税等調整額	△205	△35
法人税等合計	△171	79
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△349	1,375
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△346	1,375

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△349	1,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	△314
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	4	△6
退職給付に係る調整額	6	7
その他の包括利益合計	△7	△314
四半期包括利益	△357	1,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△354	1,061
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	10,747	4,883	1,965	17,597	907	18,505	—	18,505
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	187	187	80	267	△267	—
計	10,747	4,883	2,153	17,784	988	18,773	△267	18,505
セグメント利益又は 損失(△)	△359	329	121	91	33	124	△301	△176

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△301百万円は、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△308百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	18,584	5,153	2,495	26,233	1,004	27,237	—	27,237
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	0	221	221	68	290	△290	—
計	18,584	5,153	2,716	26,454	1,073	27,528	△290	27,237
セグメント利益又は 損失(△)	△82	429	319	667	116	783	△344	438

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△344百万円は、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△348百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。